

令和3年度社会教育施設評価書（目標設定・実施結果）

施設名 歴史博物館

評価基準 (達成度)	達成 (目標値 \geq 100%)	○
	ほぼ達成 (目標値 \geq 80%)	△
	未達 (目標値 $<$ 80%)	×

○全館共通項目

	取組の内容 ※「1年間の目標値」欄下部の番号は当館個別評価の対応箇所		自己点検		第三者 評価	
	1年間の目標値	実現方策	達成値 ※ () は「1年間の目標値」に対する達成率	達成度		課題・対応の方向
利用状況	利用者満足度	90% (かながわブランドデザイン第3期素案PJ14の指標(県立社会教育施設利用者満足度 2022年度 90%)を参考とした目標値) 6-5-③	・対面アンケートを含む来館者アンケートを実施し、意見を活用して改善を行う。	95.9% (106.6%) ※R3年度の当館満足度総計のうち、「満足」「どちらかといえば満足」の合計 【参考：アンケート回答者数】 R元年度：1,953 R2年度：1,182 R3年度：1,034	○	【企画普及課】 ・引き続き、新型コロナウイルスの感染状況等を注視しつつ、様々な機会をとらえてアンケートを実施し、当館への様々な意見を収集・検討・反映するよう努め、充実した展示や講座等を企画・実施していくことで利用者満足度の維持・向上を図る。
	入館者	55,000人 (※ R2年度1日平均入館者数(189.5)にR3年度開館日数(291)を乗じた数) 6-5-①	・集客力ある展覧会や各種事業の実施 【参考：R2年度実績】 入館者数：34,108 開館日数：180 1日平均入館者数：189.5	46,843人 (85.2%) ※令和3年4月1日～10月24日及び令和4年1月21日～3月21日の間、当館HPから事前予約した方に限り入館可能。 ※当館業務受託事業者職員の新型コロナウイルス感染により、令和3年6月3日～4日を臨時休館。	△	【企画普及課】 ・長期にわたり観覧には事前予約が必要となっていたため、気軽に当館に立ち寄ることができなかったこと、コロナの感染状況等による外出自粛の影響があったことから、入館者数が伸びなかったと思われる。 ・また、新型コロナウイルス感染状況により、積極的広報で来館を誘引することが難しい状況であった。 ・引き続き、充実した魅力ある展覧会・講座等を企画・実施する。

教育・普及事業への参加者	3,500人 4-1-②	<table border="1"> <thead> <tr> <th>行事名</th> <th>件数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座・講演会等</td> <td>26</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>展示解説</td> <td>35</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>体験教室・見学会</td> <td>15</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>ミュージアムコンサート</td> <td>1</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>77</td> <td>2,445</td> </tr> <tr> <td>出張講座</td> <td>10</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td>87</td> <td>3,445</td> </tr> </tbody> </table>	行事名	件数	参加者数	講座・講演会等	26	1,500	展示解説	35	700	体験教室・見学会	15	210	ミュージアムコンサート	1	35	計	77	2,445	出張講座	10	1,000	総計	87	3,445	<table border="1"> <thead> <tr> <th>行事名</th> <th>件数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座・講演会等</td> <td>24</td> <td>774</td> </tr> <tr> <td>展示解説</td> <td>31</td> <td>634</td> </tr> <tr> <td>体験教室・見学会</td> <td>12</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td>ミュージアムコンサート</td> <td>1</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>68</td> <td>1,597</td> </tr> <tr> <td>出張講座</td> <td>13</td> <td>1,381</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td>81</td> <td>2,978 (85.1%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※コロナ感染対策のため、一部行事は定員を減らして開催 【参考：オンライン配信】 事前申込制により視聴者を限定し講演会（録画）を当館 YouTube アカウントから 1 件配信 視聴回数：332 回</p>	行事名	件数	参加者数	講座・講演会等	24	774	展示解説	31	634	体験教室・見学会	12	155	ミュージアムコンサート	1	34	計	68	1,597	出張講座	13	1,381	総計	81	2,978 (85.1%)	△	<p>【企画普及課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響により 9 件(目標参加者数 155 名分)の行事等を中止とした。また、開催できた行事の中には感染対策として定員を減らしたのものもあるため目標値に対する達成率が低くなった。 ・今後も引き続き、魅力ある講座・講演会、体験教室等を企画・実施するとともに、オンラインの活用も本格化させていく。
	行事名	件数	参加者数																																																		
講座・講演会等	26	1,500																																																			
展示解説	35	700																																																			
体験教室・見学会	15	210																																																			
ミュージアムコンサート	1	35																																																			
計	77	2,445																																																			
出張講座	10	1,000																																																			
総計	87	3,445																																																			
行事名	件数	参加者数																																																			
講座・講演会等	24	774																																																			
展示解説	31	634																																																			
体験教室・見学会	12	155																																																			
ミュージアムコンサート	1	34																																																			
計	68	1,597																																																			
出張講座	13	1,381																																																			
総計	81	2,978 (85.1%)																																																			
インターネットアクセス	(R2実績) 1,256,000 件 5-1-③	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの安定的な管理運用を行う。 ・ホームページの適宜更新を行い、最新のわかりやすい情報提供に努める。 	1,659,186 件 (132.1%)	○	<p>【インフラ:情報資料課】【コンテンツ:企画普及課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムの安定的な管理運用を継続するとともに、引き続き、HPでは内容の充実や最新情報の提供に努める。中でも、「おうちでかながわけんばく」の内容充実がアクセス数増加に大きく寄与したと思われることから、引き続き取組を進める。 																																																
活用	(特別利用) (H30,R1,R2 3か年平均) 220 件 580 点 6-4	<ul style="list-style-type: none"> ・写真資料の特別利用について、申請者に適切な指導を行い、事務手続を円滑に遂行する。 <p>【参考】 3か年平均：223 件、576 点 H30 年度：213 件、543 点 R 元年度：225 件、597 点 R2 年度：231 件、588 点</p>	196 件 (89.1%) 646 点 (111.4%)	△	<p>【情報資料課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、写真資料の活用が図られるよう、申請者とのコミュニケーションを丁寧に行い的確に希望を把握して事務手続を円滑に遂行する。 																																																
	資料・収蔵品	(常設展示室における展示) 約 1,400 件 3-1-②	<ul style="list-style-type: none"> ・再開館当初の展示資料数約 900 件をベースに、年 7 日設けられた常設展のための資料整理休館日を活用して約 500 件を入れ替え紹介する。(ただし、このほかに特別展に展示する館蔵資料もある。) 	1,435 件 (102.5%)	○	<p>【学芸部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、積極的な展示替えを継続し、トピック展示や、特別展等の関連資料展示など、各テーマで工夫を加えて、より魅力ある常設展を目指していくとともに、ウィズコロナの継続を見据えて、来館に繋がるような常設展の情報発信を強化していく必要がある。 																																															

維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・自然的要因を除く毀損(汚破損)の防止。 ・計画的な資料修繕。 <p>1-3-①</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・IPM(総合的害虫管理)を継続する。 ・資料受け入れ時に適切な保存処置を行う。 ・必要に応じて薬剤燻蒸を実施する。 ・収蔵庫及び展示ケース等の環境調査を定期的に行う。 ・修繕計画の見直しを行い、順次実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に基づく収蔵庫等の定期清掃、温湿度計のチャート紙交換、環境調査2回(昆虫類生息調査・鼠族生息調査・微生物生息調査)、資料燻蒸2回(エキヒューム燻蒸と炭酸ガス燻蒸)、展示室の空気環境調査4回(うち業者1回)を実施した。 ・Wi-Fiデータロガーを5台購入し、全13台を特別展示室に常置した(12月～)。また、同展示室ケース内の環境改善のため、換気や空気清浄機の導入等を継続的に実施した。 	△	<p>【学芸部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収蔵庫や展示室の空調機器のメンテナンスや消耗品交換を行うことができたので、今後も定期的なメンテナンスを継続していく。 ・関連する資料群の一括修繕を実施するには予算的に課題がある。当初の計画策定時に優先順位が高かった資料の修繕が一定程度進捗したことから、計画を抜本的に見直す必要がある。 	
調査研究	<p>(常勤学芸員14名×5件、非常勤学芸員2名×4件)</p> <p>78件</p> <p>2-2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・科学研究費助成事業等の競争的資金も積極的に活用し、研究論文・展示・各種講座等により、研究成果の幅広い発信に努める。 	116件(148.7%)	○	<p>【学芸部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究活動のさらなる充実には、研究費の確保と研究環境の整備が課題となる。 ・今後も外部研究資金の積極的な獲得により、研究のクオリティを保っていく。 	
情報発信	<p>(H30,R1,R2 3か年平均)</p> <p>760件</p> <p>5-1-②</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・HP(ツイッター含む)を活用した情報提供や刊行物、マスメディア(紙・電波媒体、ネット)による情報発信 <p>【参考：発信数】 3か年平均：760件 H30年度：832 R元年度：804 R2年度：643</p>	<p>653件(85.9%)</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HP401件(ツイッター393、おうちでかながわけんぱく6、特別展特設サイト1、ミュージアムミッション特設サイト1) ・チラシ・ポスター12件(特別展6件、コレクション展6件) ・催し物のご案内1件 ・博物館だより3件 ・その他236件(新聞101、雑誌15、テレビ7、ラジオ6、WEB98、その他9) 	△	<p>【企画普及課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響で長期にわたり「まん延防止等重点措置」や「緊急事態宣言」が続き、県として外出自粛を県民にお願いしている中、積極的広報活動が難しかった。 ・引き続き、感染状況等により来館できない場合を想定しオンラインでの情報発信にも努める。 ・また、新聞・テレビ等マスメディアへの露出機会を増やすため、メディア各社へのタイムリーできめ細やかな情報提供も継続していく。 	
施設運営等	<p>(R3予算書の収入積算額)</p> <p>17,255千円</p> <p>6-5-②</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者増につながる展覧会の開催など各種事業の実施 	<p>10,676千円(61.9%)</p> <p>(キャッシュレス2,750円含む)</p>	×	<p>【管理課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの感染拡大が目標未達の主な要因である。目標達成には、感染防止対策に万全を期した上で、充実した魅力ある展覧会等を継続的に実施していく必要がある。 	

<p style="text-align: center;">施設点検</p>	<p>高齢の来館者への配慮</p> <p style="text-align: center;">6-1-②</p>	<p>・展示解説の読みやすさや館内の休憩スペース等高齢者の視点に沿った点検を行う。</p>	<p>・グラフィックパネル3枚更新</p>	<p style="text-align: center;">○</p>	<p>【管理課】</p> <p>・引き続き、グラフィックパネルの更新を計画的に実施するとともに、他の懸案の解消に努める。</p>	
<p style="text-align: center;">自己研鑽及び他館の研究</p>	<p>文化庁等関係各機関が実施する研修に積極的に参加し、専門能力の向上を図る。</p> <p style="text-align: center;">2-3</p>	<p>・可能な限り、各学芸員の専門能力を高めるための研修参加や他館の研究を推進する。</p>	<p>・文化庁主催の「国宝・重要文化財（美術工芸品）防災・防犯対策研修会」（オンライン）を受講した。</p> <p>・また、同じく文化庁が主催する「指定文化財（美術工芸品）企画・展示セミナー」も受講予定であったが、緊急事態宣言の発出にともない中止となった。</p>	<p style="text-align: center;">△</p>	<p>【学芸部】</p> <p>・今後も、開催される研修会やセミナー等があれば、積極的に参加し、学芸員としての資質の向上を図っていく。</p>	

注) 各論は各館独自の取組みを中心に評価項目や指標を設定する。